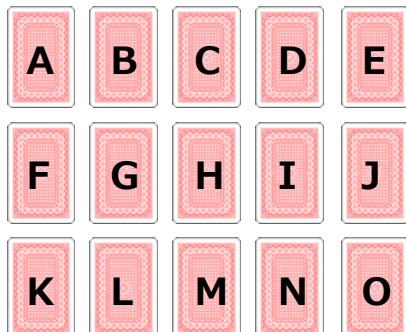


神経衰弱：問題

2016年04月04日更新

神経衰弱とは、裏返しに並べたトランプのカードから2枚を表に返し、同じ数字であればカードを取ることができるゲームです。ある日、太郎君とおじいちゃんが神経衰弱で遊んでいました。



※カードの枚数は省略しています

1. 太郎君が B のカードをめくりました。「3」でした。I のカードをめくりました。「1」でした。
2. おじいちゃんが F のカードをめくりました。「7」でした。N のカードをめくりました。「10」でした。
3. 太郎君が E のカードをめくりました。「8」でした。K のカードをめくりました。「3」でした。
4. おじいちゃんはしめたと思い、K と C のカードをめくりました。しかし残念なことに、C のカードは「13」でした。
5. 太郎君が K と B のカードをめくりました。太郎君は2枚の「3」のカードを取りました。

このシナリオを参考に、神経衰弱のオブジェクト図とクラス図を作成してください。

モデリング、メモなどにお使いください

本文書の著作権は特定非営利活動法人 UML モデリング推進協議会(UMTP)に帰属します。本文書の再配布、改変は自由ですが、商用利用は禁止します。本文書のご利用により生じたいかなる損害についても UMTP は責任を負いません。